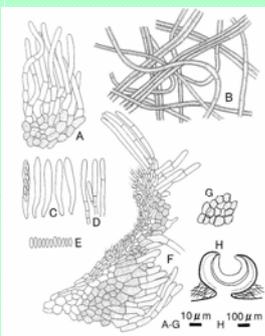


科博6年生のまとめ～いままでの5年とこれから～

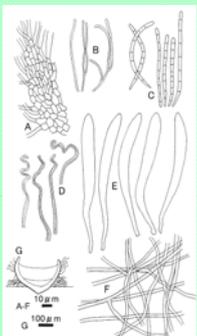
私は2004年の4月から科博に勤めていますから、今年が6年目となります。6年といえば、小学校なら卒業です。中学・高校なら2度卒業できます。博士課程ならば、修了してポスドクに突入する年です。節目と考え、いままでしてきたこと、これからしたいことをまとめてみました。

研究

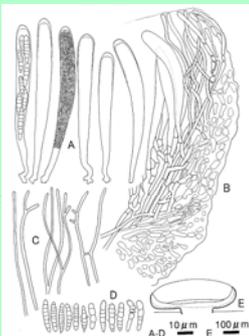
この5年間で発表した日本新産種は6種。一つ一つ丁寧に記載して報告しました。



Tapesia rosae



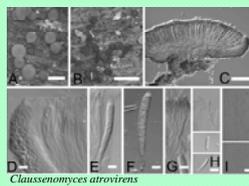
Parachnopeziza miniopsis



Claussenomyces atrovirens



Pachyella globispora



Parachnopeziza miniopsis

【この5年間で発表した新産種】
Pachyella globispora (新種)
Claussenomyces atrovirens
Parachnopeziza miniopsis
Tapesia rosae
Phialina lachnobrachya
Dactylospora stygia var. *stygia*

その他、チャワタケの一群であるヒアロスキファ科の系統解析と、ブナノシロヒナノチャワタケの生物地理的解析を行ないました(論文作成中！)。

これから・・・まだまだ報告していない新産種がたくさん！どんどん報告して日本の菌相解明に貢献します。

教育・普及

ディスカバリートーク、例年実施する自然史セミナー、自然観察会のほか、サイエンス・キャンプ(2004夏)、サイエンス・コミュニケーション2(2006冬)などで講師をつとめました。また、館内の企画や館外の講演などで、基礎から応用まで幅広く菌類の重要性をアピールしました。



サイエンス・キャンプ2004



ディスカバリートーク



サイエンス・キャンプ2004



サイエンス・キャンプ2004



サイエンス・コミュニケーション2 2006



サイエンス・カフェ

これから・・・菌類に興味シンシンの人を増やしたい。菌類のふしぎをさらに分かりやすく、面白く伝えます。

展示

1) 新館II期(現在の地球館)常設展示: 前任者のプランを手伝って完成させました。

系統広場(1F)・生き抜く工夫(1F)

2) 日本館常設展示: はじめての本格展示
コウジカビ(2F)・日本列島の菌類(3F)



ニュース展示「カエルツボカビ」



日本館2Fコウジカビ 日本館3F日本のカビ



地球館1F系統広場

3) ニュース展示「カエルツボカビ」
2ヶ月くらいの展示でしたが、いろいろ工夫しました。

4) 企画展「標本の世界」: 「標本だけじゃ物足りない」コーナーを担当。DNA関係の仕事を表示しました。

5) 特別展「菌類のふしぎ」:
5年間の集大成!
構想5年、準備3年の
展示でした。



特別展「菌類のふしぎ」



特別展「菌類のふしぎ」



特別展「菌類のふしぎ」

これから・・・菌類の展示なんて、そう簡単じゃないです。でも、機会があれば、面白い展示を企画します。